

南牧分署 建設事業

庁舎移転の経緯

庁舎及び設備等の著しい老朽化及び消防力の分散化を解消するため、南牧分署を現庁舎から移転する事になりました。令和5年度中の開始を予定しております。

工事中においては、工事車両の出入りに伴い、住民の皆さまには大変ご迷惑をおかけする事になりますが、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



南牧分署 完成イメージ（庁舎南面、北面）図

消防施設の概要

所在地	南牧村大字磐戸 267 他（南牧村活性化センター西）
敷地面積	1, 474. 19㎡
建築面積	410. 54㎡
延床面積	389. 85㎡
構造・規模	S造・平屋建て
付帯施設	消火栓 ホース乾燥塔 自家給油所（簡易タンク貯蔵所）

新庁舎の主な特徴

- ・短時間で出動できる動線の確立、出動準備室の新設
- ・防災拠点としての耐震性能及び備蓄燃料の確保
- ・女性消防吏員の活躍推進を図るための女性専用スペースの新設
- ・感染防止対策の強化（救急消毒室、仮眠室の個室化）

南牧分署 建設場所 周辺図



活性化センター西に位置し、南西に桧沢大橋、南に主要地方道下仁田上野線があります。